

2022. 3. 3

No. 2021. 3. 4

Date 2020. 2. 27 2023. 3. 2

## 1章-2 正の数・負の数

### 1. 正の数・負の数

#### (1) 符号のついた数

$\left\{ \begin{array}{l} \cdot 0 \text{ より } 2 \text{ 大きい数} \rightarrow \overset{\text{プラス}}{\textcircled{+}} 2 \\ \cdot 0 \text{ より } 3 \text{ 小さい数} \rightarrow \overset{\text{マイナス}}{\textcircled{-}} 3 \end{array} \right.$  正の符号  
負の符号

- ・ 正の数 ... 0 より大きい数  $(+4, +3.2, +\frac{3}{2}, 7 \dots)$
- ・ 0 ... 基準
- ・ 負の数 ... 0 より小さい数  $(-8, -1.3, -\frac{5}{2} \dots)$

※ 自然数 ... 正の整数      (注) 0 は自然数ではない!!

## ◇ 性質が反対の量を表す言葉

(例1) ① Aから東へ5kmの地点を+5kmと表すとき、  
Aから西へ3kmの地点は? → -3km //

② 今から3分後を+3分と表すとき、  
-3分は? → 今から3分前 //

(例2) 反対の符号を使って書きかえよう。

① ⊕5歩進む = △5歩戻る

② △3段上がる = ⊕3段下がる

❖ 反対語

増加 ↔ 減少

利益 ↔ 損失

収入 ↔ 支出

前進 ↔ 後退

(時計)進む ↔ 遅れる